



実施要綱

運動の目的

広く県民に交通安全思想・交通ルール・正しいマナーの普及・浸透を図り、交通事故を防止する。

運動重点

- ① こどもと高齢者の交通事故防止
- ② 自転車等の交通安全意識の向上と交通事故防止

スローガン

年間スローガン 家庭でも みんなで語ろう 交通ルール
サブスローガン 自転車も 止まって確認 まがりかど

運動重点とそれぞれの立場で実施する事項

運動重点 ①

こどもと高齢者の交通事故防止

【こどもは】

- 道路では、「飛び出さない」「遊ばない」
- 道路を横断するときは、手を上げるなどして車に横断する意思を伝え、左右の安全をよく確認する。
- 信号を横断するときは、青信号でも左右の安全を確認して、車の動きに注意しながら横断する。

【高齢者は】

☆ 歩行中の注意事項

- 道路を横断するときは、信号機や横断歩道のある場所を横断し、信号無視や斜め横断はしない。
- 夕暮れ時や夜間の外出は反射材の着用や明るく目立つ色の服装に心がける。

☆ 運転する場合の注意事項

- 衝突被害軽減ブレーキ等の機能を搭載した安全運転サポート車（略称：サポカー）の有用性を理解する。
- 安全運転に不安を感じた場合は、運転免許証の自主返納を検討する。

【運転者は】

- 横断歩道では、横断歩行者等がいるときは必ず一時停止して進路を譲る。
- スマートフォン等を使用しながらの運転やあおり運転は、絶対にしない。
- 早めのライト点灯を心がけ、対向車や先行車がない状況では、ライト上向きを実践する。
- 通学路やスクールゾーン、公園の近くを通行するときは、こどもの安全を守るため、速度を落として通行する。



運動重点②

自転車等の交通安全意識の向上と交通事故防止

【利用者は】

- 自転車に乗る時は、乗車用ヘルメットの着用に努める。
- 「自転車安全利用五則」に基づいた通行方法（信号に従うこと、一時停止で停止すること、原則車道の左側を通行することなど）を守って運転する。
- 夕暮れ時や夜間は、早めにライトを点灯し、反射材を活用する。
- 万が一の交通事故に備え、自転車保険に加入する。
- 自転車の安全を確保するために定期的な点検整備を行う。
- 特定小型原動機付自転車を利用する際は、交通ルールを正しく理解するとともに、ヘルメットの着用に努める。



【家庭・学校では】

- 自転車事故の危険性や正しい通行方法などについて話し合い、交通ルールの理解を深める。
- 乗車用ヘルメットの着用を促すための指導や教育を行う。
- 群馬県交通安全条例に基づき、自転車を利用している児童・生徒に対し、自転車保険の加入状況を確認するように努め、未加入者には、自転車保険に関する情報を提供するように努める。

【販売店は】

- 群馬県交通安全条例に基づき、自転車購入者に対し、自転車保険加入の有無を確認するように努め、未加入者には、自転車保険に関する情報を提供するように努める。

A large infographic with a central orange starburst shape containing the text "自転車の交通違反は事故に直結する危険な行為!" (Bicycle traffic violations are dangerous behaviors that lead directly to accidents!). Surrounding this are four panels illustrating violations: 1. A cyclist ignoring a pedestrian (labeled "歩行者を優先させないとダメ!" - Don't do it if you don't prioritize pedestrians!). 2. A cyclist using a smartphone while riding (labeled "ながらスマホは禁止!" - Using a smartphone while riding is prohibited!). 3. A cyclist drinking alcohol (labeled "飲酒運転は禁止!" - Drinking and driving is prohibited!). 4. A cyclist riding at night without lights (labeled "夜間の無灯火はダメ!" - No lights at night is bad!). At the bottom, a cartoon character representing a bicycle helmet is shown with a speech bubble saying "わたしもヘルメットをかぶるね!" (I'll wear a helmet too!). Next to it, another speech bubble says "大人がこどもの見本になろう!" (Let's be a role model for children!). The bottom of the infographic features the large text "自転車のルールを守ろう!" (Let's follow the rules of bicycles!). In the bottom right corner, there is a logo for the National Police Agency and a small text "交通ルールを守って つなげる笑顔" (Follow traffic rules, bring a smile).

歩行者を優先させないとダメ!

自転車の交通違反は事故に直結する危険な行為!

ながらスマホは禁止!

飲酒運転は禁止!

夜間の無灯火はダメ!

わたしもヘルメットをかぶるね!

大人がこどもの見本になろう!

自転車のルールを守ろう!

警察庁・都道府県警察

交通ルールを守って つなげる笑顔